

平成25年度当初予算について

◎ 予算編成の基本的な考え方

平成25年度当初予算編成に当たっては、中期計画期間内の経常収支の黒字化を確実にするため、平成23年度の実績及び平成24年度決算見込みを十分に分析したうえで、的確な予測に努め、平成25年度計画において黒字化を実現するように、収入の確保、費用の削減等に努めた。

一方、新規需要に柔軟に対応することは法人化のメリットの一つであることから、その医療ニーズを踏まえ、効果的、効率的な編成を行った。

1 予算規模（消費税抜き）

	H25 年度当初予算	H24 年度決算見込	【H25 中期計画】
経常収入	215 億 63 百万円	215 億 10 百万円	213 億 02 百万円
経常費用	205 億 39 百万円	199 億 34 百万円	204 億 77 百万円
経常損益	10 億 24 百万円	15 億 76 百万円	8 億 25 百万円
純利益	9 億 85 百万円	14 億 00 百万円	7 億 87 百万円

2 業務量

入院患者数については、中央病院では、新規入院患者数が横ばいで推移すると見込まれることから1万3千4百人となり、延べ入院患者数も同様に17万9千人になる。北病院では、病棟再編にともない救急病床は増床（39床→87床）となるが、全体としての病床数は減床（197床→192床）となることから、2千2百人減の5万8千1百人になる。

また、外来患者数については、営業日数の減（245日→244日）の影響により中央病院、北病院ともに微減となることから、全体で33万1千3百人になる。

	H25 当初予算	H24 見込
延べ入院患者数		
中央病院	170,900 人（増減なし）	170,900 人
北病院	58,100 人（△2,200）	60,300 人
計	229,000 人（△2,200）	231,200 人
新規入院患者数		
中央病院	13,400 人（増減なし）	13,400 人

延べ外来患者数

中央病院	272,000 人 (△1,100)	273,100 人
北病院	59,300 人 (△200)	59,500 人
計	331,300 人 (△1,300)	332,600 人

3 予算等の主なポイント

○ 収入

① 医業収益

入院収益については、北病院の病棟再編にともなう救急病床の増により、84 百万円増の 118 億 11 百万円を見込んだ。

・北病院の病床数及び単価

一般 病床数：107 → 99 (8 床減)、単価：16,619 円

急性期 病床数：45 → 0 (45 床減)、単価：17,272 円

救急 病床数：39 → 87 (48 床増)、単価：31,880 円

医療観察 病床数：6 → 6 (増減なし)、単価：55,116 円

※全体での病床数は 5 床減るが、救急病床の単価が高いことにより、増収が見込まれる。

外来収益については、ほぼ横ばいで推移すると見込まれるが、営業日数の減 (245 日→244 日) の影響により 14 百万円減の 51 億 92 百万円とした。

② 運営費負担金

地方財政計画の単価を利用して算定しているところであるが、企業債の元金及び利息の減等により、74 百万円減の 34 億 95 百万円となる見込み。

③ 補助金収益

ゲノム解析センターが本格稼動することにより、県からの補助金が見込まれるため、22 百万円増の 275 百万円とした。

○ 支出

④ 給与費

10 月 1 日現在の現員数を基礎とし、中期計画の実行及び北病院の病棟再編にともなう増員分等を見込んだ結果、3 億 38 百万円増の 86 億 22 百万円とした。

・中央病院

正規職員 6 名 (薬剤師 2 名、PT・OT 3 名、研究員 1 名)

臨時職員 10 名 (障害者雇用 6 名、看護師 1 名、放射線部 1 名、医事課 2 名)

非常勤嘱託 5 名 (研修医 5 名)

・北病院

正規職員 14 名 (看護師 11 名、心理士 1 名、精神保健福祉士 2 名)

⑤ 材料費

材料費については、医薬品比率、診療材料比率ともに平成24年度と同程度と推定するが、値引き交渉による費用削減が見込まれることから、73百万円減の49億88百万円とした。

⑥ 経費

経費については、ガス・電気の契約単価値上がりによる光熱水費の増大や消費税増税を見越し、経年劣化した施設設備の修繕を前倒して計上した結果、1億50百万円増の29億65百万円を見込んだ。

⑦ 研究研修費

ゲノム解析センターが稼動することによる材料費や各部局の要望を積極的に計上した結果、35百万円増の1億円を見込んだ。

○ 純利益

以上の結果、純利益は、中期計画（7億87百万円）を上回る9億85百万円となる見込み。

○ 資本支出（消費税込み）

中央病院では、医療系情報システム等の整備、滅菌・R I 排水装置改修、中期計画に基づく高額医療機器の更新等を行うため、23 億 64 百万円見込んだ。北病院では、専修医宿舎の整備等を行うため、1 億 10 百万円を見込んだ。

また、長期借入金の元金償還金 20 億 56 百万円を計上した。

中央病院の主な支出	
医療系情報システム等の整備	13 億 28 百万円
滅菌・R I 排水装置改修	1 億 30 百万円
頭・腹部血管造影装置	2 億 08 百万円
北病院の主な支出	
専修医宿舎の整備等	43 百万円

長期借入金未償還残高

H24 年度末元金未償還残高	361 億 11 百万円
H25 年度元金償還額	20 億 56 百万円
H25 年度借入金額	23 億 49 百万円
H25 年度末元金未償還残高	364 億 4 百万円